

1 1 月度理事会議事録（2020年11月10日（火）開催）

1. 会長報告（10月6日（火）～11月9日（月）出席案件）

- ・10月11日（日）ソフトボール大会・開会式 於：Ratwinit Bangkao School
- ・10月18日（日）日本人会ゴルフ部例会 於：Lam Lukka Country Club
- ・10月22日（木）泰日協会理事会 於：InterContinental, BANGKOK
- ・10月29日（木）在タイ日本国大使館主催 泰日協会懇親会 於：大使公邸
- ・11月1日（日）泰日協会ロイカトーン祭り 於：アユタヤ日本人村
- ・11月8日（日）日本人会理事会懇親ゴルフ 於：Navatane G. C

2. 新オブザーバー紹介

- ・森田隆博 JICA（国際協力機構）所長より着任のご挨拶を頂いた。

3. 一般報告

（1）10月度個人会員動向

入会者 169名 退会 88名 現会員数 5,956名（内、準会員 55名 会友会員 216名）
（前年同月 6,844名・前年同月比 87.0%）

（2）10月度賛助会員

〈入会 5社〉

- ・Asia Vending Machine Operation Co.,Ltd.（自動販売機による中身商品の販売）
- ・The Platinum Group PLC（ショッピングセンター）
- ・Cloud Butler Co.,Ltd.（旅行代理店・引越しサービス）
- ・Umenohana S&P Co.,Ltd.（日本料理店）
- ・Human Digicraft (Thailand) Co.,Ltd.（日本語教育事業・児童向け習い事事業）

〈退会 3社〉

- ・Human Digicraft Manpower (Thailand) Co.,Ltd.
- ・JERA Power (Thailand) Co.,Ltd.
- ・NHK (Japan Broadcasting Corporation) General Bureau for Asia

現会員数 575社

（前年同月 580社・前年同月比 99.1%）

（3）10月度会館来訪者数

本館：725名（実数 532名）

別館：2,253名（実数 624名）

合計：2,978名（実数 1,156名）

（前年同月 2,364名（実数 925名）前年同月比 125.9%（124.9%））

（本館利用者のうち 359名が英検受験による利用）

（4）会員優待店

【新規加盟】

- ・The Peninsula Bangkok, Thiptara
- ・The Peninsula Bangkok, The Lobby
- ・The Peninsula Bangkok, River Café & Terrace
- ・和風焼肉そうる
- ・Cloud Moving（クラウドムービング）

- ・タイ禅道会 (キッズ空手・ムエタイ)
- ・タイ禅道会 シラチャー支部 (キッズ空手・ムエタイ)

【退会店舗】

- ・サボイレ스토랑 オールシーズン店
- ・サボイレ스토랑 エンパイア店

7 店舗加盟、2 店舗脱会 現在 194 店舗

(5) 10 月度会計報告

- ・10 月度収入は、318 万バーツ、(前年同月 248 万バーツ 前年同月比 128.4%)
- ・10 月度支出は、181 万バーツ、(前年同月 196 万バーツ 前年同月比 92.5%)
- ・単月収支 136 万バーツ (前年同月 51 万バーツ 差額 85 万バーツ)

(6) 法人会館利用

- ・10 月～12 月と予約を頂いている。11 月 7 日 (土) には立命館慶祥高等学校の入試での利用があり、14 名が受験し無事終了した。

(7) 寄付・寄贈報告

- ・現金の寄付

高野山真言宗金剛峯寺国際局より、29,270B(10 万円)納骨堂カンチャナブリ基金にご寄付頂いた。
近藤正人様より、5,000B 納骨堂カンチャナブリ基金にご寄付頂いた。

- ・本の寄贈

神崎辰夫様・古山素子様より 32 冊寄贈頂いた。

(8) その他報告 (事務局)

- ・11 月～12 月の主な会議日程と各同好会など主な行事日程を確認した。

3. タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請 (事務局)

(1) 対象事業名：ピアノとバイオリンのデュオコンサート

- ・開催日：2020 年 12 月 5 日 (土)
- ・主催：サロンオデュタン
- ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知
——> 異議なく、承認された。

(2) 対象事業名：オンライン日本語コンテスト「ストーリーテリング 15×15」

- ・開催日：2020 年 12 月 19 日 (土)
- ・主催：国際交流基金バンコク日本文化センター
- ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知
——> 異議なく、承認された。

(3) 対象事業名：おしゃべりなパントマイム

- ・開催日：2020 年 12 月 20 日 (日)
- ・主催：サロンオデュタン
- ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知
——> 異議なく、承認された。

(4) 対象事業名：タイ国内ホームステイプログラム「ルアムジャイ」オンライン交流

- ・開催日：2020年11月・12月・2021年1月 各月第二週から第三週
 - ・主催：タイ国内ホームステイプログラム「ルアムジャイ」
 - ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知・会場の提供
- > 異議なく、承認された。

- (5) 対象事業名：JAPAN EXPO THAILAND 2021
- ・開催日：2021年2月19日(金)～21日(日)
 - ・主催：G-Yu Creative Co.,Ltd.
 - ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知・
- > 異議なく、承認された。

——> 同対象事業にて、主催社よりラムウォン盆踊り大会の共催の提案があった。実施会場の広さ、コロナ禍による規制や危機管理、今後のラムウォン盆踊り大会の形態などについて、三役会・ラムウォン盆踊り大会実行委員会に一任し、引き続き問題点を整理して、実行の可否を検討、次月理事会にて報告することとした。

5. 準会員申請

- ・Ms. Siriporn Watashita
 - ・Ms. Wantani Arijitsathian
- 2名より準会員申請があり承認された。

6. 2020年度チャリティー基金運営委員会(堀尾理事)

- ・規定に基づき、堀尾チャリティー基金運営委員長より、藤田チャリティーバザー実行委員長・福田チャリティーバザー実行副委員長・竹井チャリティーバザー実行副委員長に運営委員を委嘱した。一般会員からは、昨年のバザー実行委員代表の有志より選出した。
- ・昨年同様一般公募とし、申請期間は2020年11月16日(月)～2021年1月15日(金)、2021年2月5日に第一回チャリティー基金運営委員会を開催し検討し、2月9日(火)の理事会にて、報告・審議、その後、3月～4月にかけて寄付金を贈呈する予定でいる。

7. 2021年度予算スケジュール及び予算方針について(重松理事)

- ・予算審議員に田中副会長(伊藤忠)・加藤総務部長・土田クラブ部長に委嘱した。
- ・2021年度予算策定スケジュールについて確認した。例年12月の理事会で予算方針を説明したが、今期は、後程、発表することとしている。本予算方針をもとに、12月より各部傘下の団体への説明を行い1月初旬に事務局宛てに2021年度予算書を提出、1月下旬、事務局が取りまとめのうえ、各部長へ事務局案を提出するので、各部長にてご検討頂きたい。各部長に検討頂いた予算案を基に、2021年2月25日(木)予算審議員会を開催し、3月の理事会にて予算審議委員会より、予算案を提出するので、審議頂きたい。
- ・来期の予算の前提となる、2020年度収支見込を作成したので報告したい。コロナ禍の中、会員減が続き当初予算6200名の会員に対して、5700名の見込となり個人会費・入会金・賛助会費で236万の減少、その他・広告収入や会館利用料や食堂家賃の減免などで、全体としては450万Bの収入減となる見込みである。一方で、支出について、人件費の抑制や会員減による郵送物の減少、各部の活動休止に伴う費用減、別館家賃の減免、閉館に伴う光熱費の減少などで431万Bの支出減となった。結果、当初予算の207万Bの赤字から、見込では226万Bの赤字を見込み、ほぼ当初予算の赤字幅となる見込みである。
- ・2021年度の予算方針としては、会員数については、増加の期待はもたず、現状程度とし、今期程度、200万Bの赤字幅容認することとした。そのためには、全体として、2020年度基本予算から-10%を目標に各部に予算建てをお願いしたい。支出削減が見込める領域では、大きく予算を

削減したいが、一方で会員維持のため、将来の投資の部分には支出をしていくこととし、同時に新たな収入増の施策も検討していくようお願いしたい。

・赤字予算ではあるが、将来の見通しが立たない現状では、固めで予算を立てざるを得ない。2018年度、2019年度実績程度の200万Bの赤字幅に抑え、実績としては、うまくいけば収支均衡程度にもっていける赤字幅ということでご理解頂きたい。

8. 各部・各委員会報告及び提案等（発表順）

（1）教育部（日高（丸紅）理事）

・10月11日（日）2級・準2級・3級の一次試験を本館で実施、2級88名・準2級92名・3級77名、合計257名が受験した。

・11月8日（日）2級・準2級・3級の二次試験を本館で実施、2級64名・準2級62名・3級66名、合計192名が受験した。受験生の保護者1名、一般の方1名、合計2名のボランティアにお手伝い頂き感謝申し上げます。

（2）婦人部（竹井理事）

・10月27日（火）「カレン族と手織布 - Sop Moei Arts の活動を通して」を開催した。前半はオンラインでも配信予定。後半はワークショップを開催した。会場12名、オンライン39名の参加があった。アンケート結果（回答者28名）をみると100%の方に満足して頂いた。バンコク以外にも日本から3名、シンガポールから1名の参加があった。

・11月24日（火）「ヘアケア講習会」を実施予定。講師は106 Hair Studio 代表の村瀬真氏。

（3）文化部（田中（郵船）理事）

・10月26日（月）～11月1日（日）まで絵画同好会の作品展がパーソネルコンサルタントギャラリーで開催された。10月26日（月）オープニングに参加した。

・11月16日（月）～18日（水）編み物手芸の会・第三回作品展を同ギャラリーにて開催予定である。

（3）企画推進部（田中（伊藤忠）理事）

・ブロガー「ぷくこさん」に日本人会の紹介記事をブログに掲載して頂いた。すくすく会やバンコク子ども図書館についても紹介してもらっている。

・無料情報誌「Nico Labo」11月号に、日本人会特集を掲載して頂いた。

・10月9日（金）Besides Sports 共催のオンライン・ムエタイトレーニングを開催した。参加者は3名だった。オンラインで開催するイベントの取捨選択、実施時間など検討していきたい。

・11月3日（火）幼稚園合同説明会を別館にて実施した。同時にオンライン配信も行った。参加幼稚園は、メロディー幼稚園・SP幼稚園・バーンラック幼稚園の3園、参加者は会場参加7名、オンライン参加17名、合計24名であった。

（4）運動部（中村理事）

・10月28日（水）Ratwinit Bangkako School をバレーボール同好会・ボンバーズ（バレーボール）・青少年部バレーボールサークルの代表者と訪問し、体育館の今後の利用について打合せを行った。学校側とは12月までの土日の利用許可を頂いたが、11月の利用は、11月8日（日）のみの予定。

・第44回ソフトボール大会・開会式を10月11日（日）8時より開催した。

・10月11日（日）以降大雨の影響で試合延期、グラウンドの状態も悪いことから10月の予定はキャンセルとなり、当初12月に決勝戦を予定していたが、1月24日（日）決勝戦の予定となった。

（5）大使館代表（松前領事部長）

- ・10月21日（水）、「2020年在留状況確認調査へのご協力をお願い」をメールしている。在留届の記載事項に変更がある方はご対応頂きたい。特に帰国された方には、「帰国・転出届」を提出頂くよう各社でも周知頂きたい。
- ・反政府デモ集会について、小康状態となっているが、随時情報発信していくので、引き続き注意して頂きたい。

（6）広報部（富永理事）

- ・11月の各情報誌の日本人会広告を紹介した。
- ・10月のホームページアクセス状況は、訪問数10,407 閲覧数26,835 前年同月比、訪問数110.5%、閲覧数98.2%。前月比は、訪問数107.9%、閲覧数95.6%。タイからの訪問数は71.3%、日本からは21.7%。
- ・10月度LINEは11回配信、登録者数は、先月より71名増加し、4,388名（有効数 3,055名）となっている。
- ・10月度Facebookは、70回配信、フォロワー数は、先月より44名増加し、1,914名となっている。パフォーマンスの高かった投稿は、10月12日（月）に配信した「航空会社の運行情報（日本人会独自調べ）」、10月8日（木）「事務局のつぶやき・KOSEさんのスペシャルセールに行ってきた」であった。
- ・10月度インスタグラムは、15回投稿、登録者数は、先月より59名増加し、756名となった。
- ・日本人会公式YouTubeを開設した。チャンネル登録をお願いしたい。

（7）運動部・ゴルフ（神原理事）

2021年2月28日（日）第29回タイ王国元日本留学生協会との交流ゴルフ大会を開催予定。理事の皆様方の参加をお願いしたい。

（8）事業部（神原理事）

- ・8月よりタイ人講師による事業部主催のヨガ教室（木曜日実施）と、日本人会食堂主催のヨガ教室（土曜日実施）を行っているが、参加会員は相互に利用しているため、11月より事業部主催として一元化し、多くの一般会員を募り準会員も含め新規会員の獲得に努めていきたい。
- ・1893年（明治二十六年）農業移民で呼び寄せられた18名がケンコイの地でマラリアでなくっており、戦後、この悲劇の人々の霊を祭って欲しいと強く要望され、1961年（昭和三十六年）ジェトロの展示会に飾られていた釈迦の座像を譲り受けてケンコイ寺境内に移民の碑として建立した。その後、1997年にケンコイ寺の改修に伴い、釈迦像は日高洋行の工場にて祭ることとなり、石碑の部分は境内の指定された場所へ移転をし、現在に至っている。10月31日（土）懇和会有志と小川堂守の10名で、日高洋行にてお祭りをしているかつてケンコイ寺に建立されていた釈迦像を前に、移民の慰霊法要を行った。
- ・尚、移民の碑のあるケンコイは戦時下の1945年4月2日、当時日本軍が駐屯していた操車場が連合軍により爆撃を受け、住民に多くの犠牲者が出た地でもあり、それを記念し、毎年4月2日にはサラブリー県知事、ケンコイ市長らも参列する慰霊祭が行われている。1999年より、日本人会も同日に移民の碑の慰霊法要を行うようになった。しかしながら、本来の移民の慰霊と趣旨が違う行事への参加のため、今後は4月2日・日本人会・事業部としての参加は見送り、堂守の交代した年など堂守の任期中に一度は行って頂きたい、3年に一度程度、然るべき日に、ケンコイ寺での移民の碑法要を実施したいと考えている。

（9）食堂運営委員会（石井理事）

- ・食堂売上10月は、931,685B（前年対比75.1%）であった。タイ人顧客は2,692名、邦人顧客は887名、総顧客数3,579名、会員利用者延べ人数は216名、実数102名であった。

(10) 総務部 (太田理事)

・11月8日(日) 理事会メンバーの親睦ゴルフ大会を Navatane G.C 開催した。20名の理事会メンバー方に参加頂いた。次回は1月16日(土)を予定している。2月28日(日)のタイ王国元日本留学生協会との交流ゴルフ大会と同様、併せてご出席をお願いしたい。

(11) 青少年部 (事務局代理)

・10月26日(月) 部長会を開催した。野球サークルの同好会への移行、サッカーとテニスサークルが2021年度休部となることが決まった。野球サークルについては繰越金や備品についての扱いをどうするのか、検討していきたい。
・11月22日(日) 演劇サークルの発表会を別館で開催予定。

(12) 事務局

・11月より、窓口での会費支払いについて、クレジットカードでの取扱を開始した。
・11月・12月と休日が制定されたが、タイ中央銀行の方針に従い12月11日(金)を休日とする。
・今後の会議予定を確認した。

9. 10月度理事会議事録承認

——> 異議なく承認された。

10. 理事会出席者 (敬称略、順不同)

島田会長、田中(伊藤忠)、中村、藤田、田中(郵船)日時本各副会長、荻原、加藤、重松、猪股、太田、神原、桐生、日高(丸紅)、土田、竹井、日高(日高洋行)、堀尾、富永、福田、金子、石井各理事、朽木、大竹各監事、松前大使館代表、森田 JICA(国際協力機構) 所長、吉岡国際交流基金代表、石川 JETRO(日本貿易振興機構) 代表、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局(熊本・村上・松田)